

平成29年度下水道事業決算状況

① 下水道事業特別会計

那珂市の下水道事業の全体計画は、面積3,257.8ha、人口41,800人で、その内、面積1,710.6ha、人口28,440人で事業認可を取得し事業を進めています。認可区域内の供用開始面積は1,339ha、供用開始人口は28,794人で、行政人口55,131人に対して供用開始率は52.23%となっています。また、供用開始区域内における接続済人口は27,385人で、供用開始人口に対し95.11%となっています。今後も市民の生活環境を改善し、市内の河川などの水質を保全していくために、汚水処理に要する経費と効果を勘案したうえで、未計画地区を含めた今後の整備の方向性について検討を進めております。

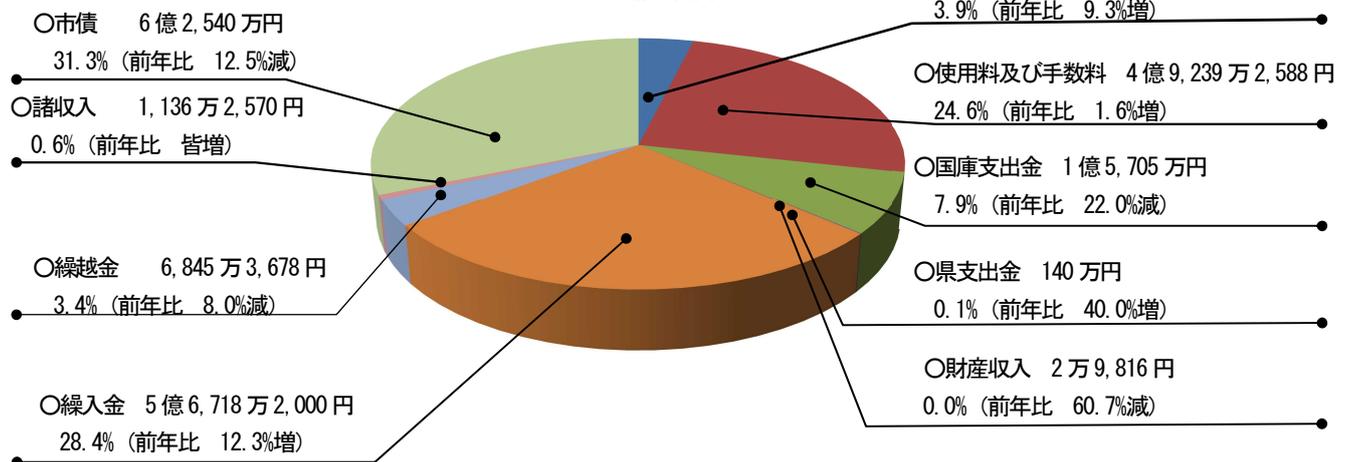
◆ 歳入 20億36万9,302円 (単位：円)

費目	平成29年度	割合	平成28年度	増減
分担金及び負担金	77,098,650	3.9%	70,541,150	9.3%
使用料及び手数料	492,392,588	24.6%	484,790,351	1.6%
国庫支出金	157,050,000	7.9%	201,410,000	△22.0%
県支出金	1,400,000	0.1%	1,000,000	40.0%
財産収入	29,816	0.0%	75,775	△60.7%
繰入金	567,182,000	28.4%	505,101,000	12.3%
繰越金	68,453,678	3.4%	74,368,059	△8.0%
諸収入	11,362,570	0.6%	0	100.0%
市債	625,400,000	31.3%	714,800,000	△12.5%
合計	2,000,369,302	100.0%	2,052,086,335	△2.5%

歳入内訳は、下水道事業の収入源である負担金、使用料及び手数料収入の割合が28.5%である一方で、適正な使用料を徴収してもなお不足する経費等に充てるための一般会計繰入金等の繰入金が28.4%、将来の償還が必要な建設費用等に充てる市債が31.3%を占めています。

【歳入】20億36万9,302円

(前年度比 2.5%減)



- 分担金及び負担金 … 公共下水道の受益を受ける方から受益面積に応じて負担金を頂いています
- 使用料及び手数料 … 下水道使用者から汚水の処理に係る費用を汚水の排出量により定めた料金を頂いています
- 国庫支出金 … 国補助対象事業費の50%が補助金として国より支出されています
- 県支出金 … 市単独事業費に対して、市の財政状況による割合で県より支出されています
- 財産収入 … 下水道基金積立金の利子等です
- 繰入金 … 適正な使用料としても不足する経費等に対する一般会計繰入金のほか、基金からの繰入金です
- 繰越金 … 前年度の収支差による繰越金です
- 諸収入 … 消費税還付金等です
- 市債 … 市で支出する事業費の一部を借入れしています

◆歳出 19億1,616万8,117円 (単位：円)

費目	平成29年度	割合	平成28年度	増減
総務費	329,662,795	17.2%	293,685,624	12.3%
下水道建設費	666,469,715	34.8%	798,301,067	△16.5%
災害復旧費	-	-	-	0%
公債費	920,035,607	48.0%	891,645,966	3.2%
予備費	0	0.0%	0	0
合計	1,916,168,117	100.0%	1,983,632,657	△3.4%

歳出内訳は、下水道施設維持管理費等の下水道総務費が17.2%である一方で、下水道施設の新設に要する工事費等の下水道建設費が34.8%、建設費用のために借入れた市債を償還するための公債費が48.0%を占めています。

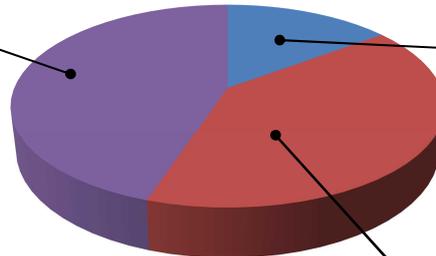
【歳出】19億1,616万8,117円

(前年度比 3.4%減)

○公債費 9億2,003万5,607円
48.0% (前年比 3.2%増)

○総務費 3億2,966万2,795円
17.2% (前年比 12.3%増)

○下水道建設費 6億6,646万9,715円
34.8% (前年比 16.5%減)



- 総務費 … 職員人件費、事務費、下水道施設維持管理費等に要する費用です
- 下水道建設費 … 下水道施設の新設に要する委託費、工事費等です
- 災害復旧費 … 災害により被災した下水道施設の復旧に要する委託費、工事費等です
- 公債費 … 建設費用のために借り入れた市債の償還に要する費用です
- 予備費 … 不測の事態に対応するために要する費用です

●過去5年間の事業費の推移

◆歳入

(単位：円)

費目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
分担金及び負担金	146,175,800	67,272,400	96,950,430	70,541,150	77,098,650
使用料及び手数料	425,823,449	453,098,108	477,085,013	484,790,351	492,392,588
国庫支出金	345,650,000	293,650,000	194,540,000	201,410,000	157,050,000
県支出金	2,100,000	2,000,000	1,300,000	1,000,000	1,400,000
財産収入	29,043	44,980	63,306	75,775	29,816
繰入金	751,863,000	967,588,000	977,160,000	505,101,000	567,182,000
繰越金	252,019,681	65,547,494	97,359,082	74,368,059	68,453,678
諸収入	63,436,160	29,068,220	2,672,828	0	11,362,570
市債	1,043,200,000	797,500,000	632,300,000	714,800,000	625,400,000
合計	3,030,297,133	2,675,769,202	2,479,430,659	2,052,086,335	2,000,369,302

◆歳出

歳出	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
総務費	400,850,629	347,546,271	314,743,286	293,685,624	329,662,795
下水道建設費	1,031,999,444	971,809,313	689,945,001	798,301,067	666,469,715
災害復旧費	216,621,617	393,037,100	498,055,450	-	-
公債費	1,315,277,949	866,017,436	902,318,863	891,645,966	920,035,607
予備費	0	0	0	0	0
合計	2,964,749,639	2,578,410,120	2,405,062,600	1,983,632,657	1,916,168,117

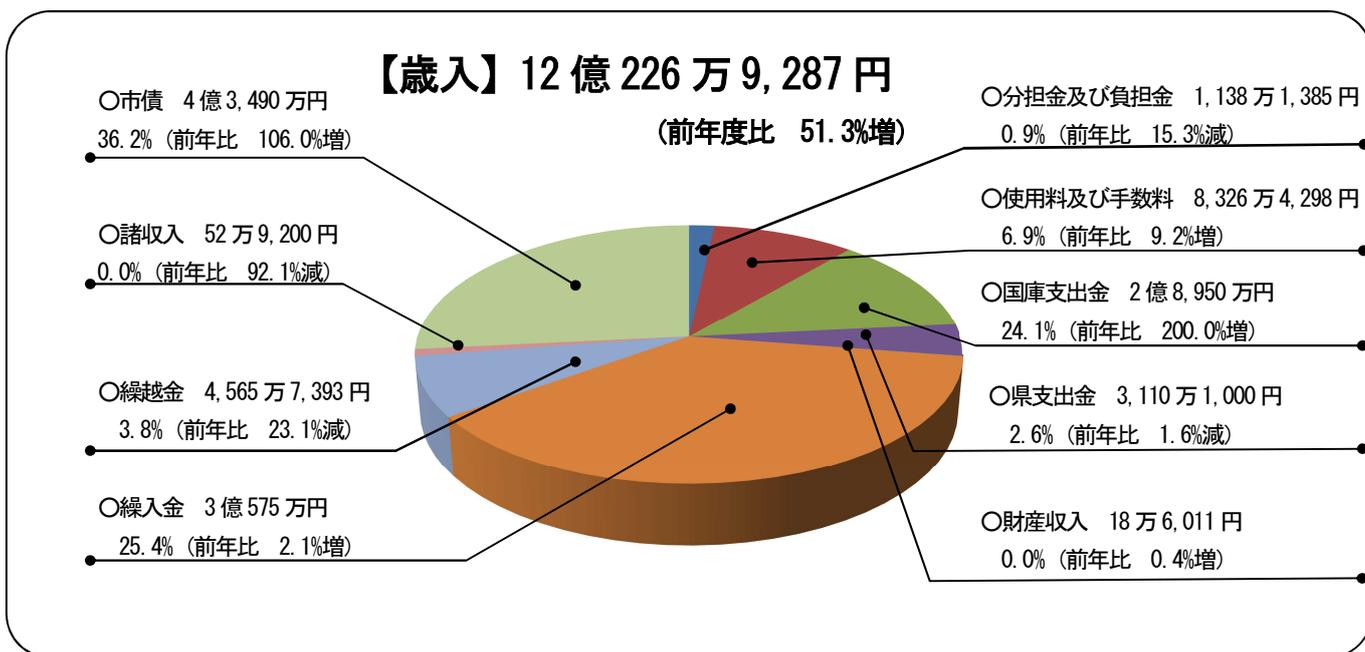
②農業集落排水整備事業特別会計

那珂市の農業集落排水事業は、戸崎、西木倉、門部、神崎額田、戸多北部、鴻巣、酒出地区の7地区を計画地区とし、すでに戸崎、西木倉、門部、神崎額田、戸多北部、鴻巣地区の6地区で供用開始しています。酒出地区については平成26年1月に事業採択され、平成27年度より管路工事に着手しており、平成32年度に供用開始する計画です。酒出地区を除いた、6地区全体の計画人口は、9,910人で、供用開始人口は、6,977人になり、行政人口55,131人に対し供用開始率は12.66%となっています。供用開始区域内における接続済人口は6,106人で、供用開始人口に対し87.52%となっています。酒出地区が完了すると農業集落排水事業計画地区の全てが完了します。

◆歳入 12億226万9,287円 (単位：円)

費目	平成29年度	割合	平成28年度	増減
分担金及び負担金	11,381,385	0.9%	13,440,000	△15.3%
使用料及び手数料	83,264,298	6.9%	76,235,440	9.2%
国庫支出金	289,500,000	24.1%	96,500,000	200.0%
県支出金	31,101,000	2.6%	31,614,000	△1.6%
財産収入	186,011	0.0%	185,348	0.4%
繰入金	305,750,000	25.4%	299,363,000	2.1%
繰越金	45,657,393	3.8%	59,399,127	△23.1%
諸収入	529,200	0.0%	6,683,631	△92.1%
市債	434,900,000	36.2%	211,100,000	106.0%
合計	1,202,269,287	100.0%	794,520,546	51.3%

歳入内訳は、農業集落排水事業の収入源である使用料、分担金収入の割合が7.8%である一方で、適正な使用料を徴収してもなお不足する経費等に充てるための一般会計繰入金等の繰入金が25.4%、将来の償還が必要な建設費用等に充てる市債が36.2%を占めています。



- 分担金及び負担金 … 農業集落排水の受益を受ける方から地区により定めた分担金を頂いています
- 使用料及び手数料 … 農業集落排水使用者から汚水の処理に係る費用を汚水の排出量により定めた料金を頂いています
- 国庫支出金 … 国補助対象事業費の50%が補助金として国より支出されています
- 県支出金 … 国補助対象事業費の10%が県より支出されています
- 財産収入 … 集落排水基金積立金の利子等です
- 繰入金 … 適正な使用料としても不足する経費等に対する一般会計繰入金のほか、基金からの繰入金です
- 繰越金 … 前年度の収支差による繰越金です
- 諸収入 … 消費税還付金等です
- 市債 … 市で支出する事業費の一部を借入れしています

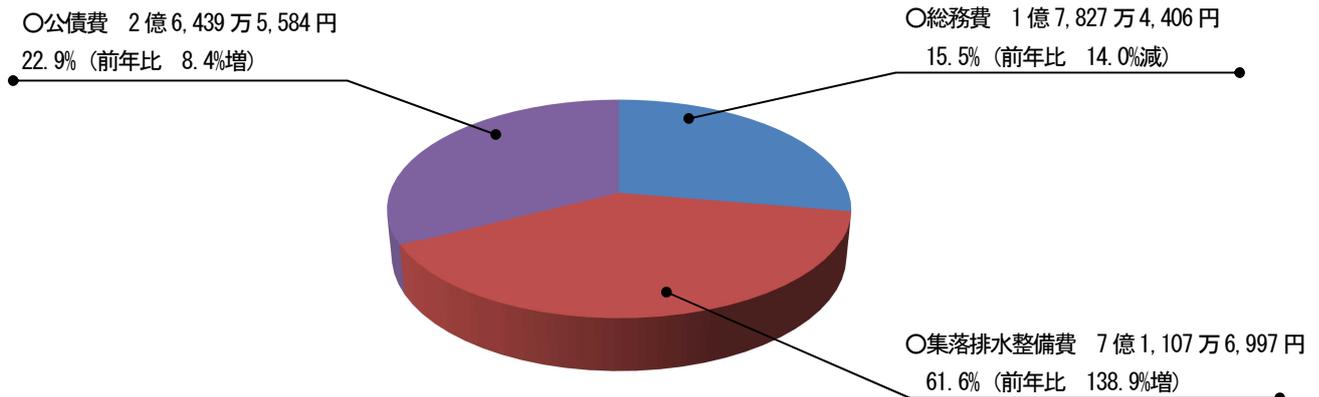
◆歳出 11億5,374万6,987円 (単位：円)

費目	平成29年度	割合	平成28年度	増減
総務費	178,274,406	15.5%	207,357,547	△14.0%
集落排水整備費	711,076,997	61.6%	297,653,025	138.9%
災害復旧費	-	-	-	-
公債費	264,395,584	22.9%	243,852,581	8.4%
予備費	0	0.0%	0	-
合計	1,153,746,987	100.0%	748,863,153	54.1%

歳出内訳は、集落排水処理施設維持管理費等の総務費が15.5%を占めているほか、集落排水施設の新設に要する工事費等の集落排水整備費が61.6%、建設費用のために借入れた市債を償還するための公債費が22.9%を占めています。

【歳出】11億5,374万6,987円

(前年度比 54.1%増)



- 総務費 … 職員人件費、事務費、集落排水処理施設維持管理費等に要する費用です
- 集落排水整備費 … 集落排水施設の新設に要する委託費、工事費等です
- 災害復旧費 … 災害により被災した集落排水施設の復旧に要する委託費、工事費等です
- 公債費 … 建設費用のために借り入れた市債の償還に要する費用です
- 予備費 … 不測の事態に対応するために要する費用です

●過去5年間の事業費の推移

(単位：円)

◆歳入

費目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
分担金及び負担金	47,714,000	34,435,000	21,642,000	13,440,000	11,381,385
使用料及び手数料	63,580,435	69,589,096	74,312,272	76,235,440	83,264,298
国庫支出金	209,000,000	219,350,000	150,000,000	96,500,000	289,500,000
県支出金	27,005,000	31,765,000	35,639,000	31,614,000	31,101,000
財産収入	84,571	127,075	150,176	185,348	186,011
繰入金	296,415,000	232,975,000	288,418,000	299,363,000	305,750,000
繰越金	27,787,192	77,979,218	51,064,867	59,399,127	45,657,393
諸収入	3,449,127	3,727,406	12,747,801	6,683,631	529,200
市債	402,400,000	350,900,000	378,500,000	211,100,000	434,900,000
合計	1,077,435,325	1,020,847,795	1,012,474,116	794,520,546	1,202,269,287

◆歳出

費目	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度
総務費	135,743,020	147,908,871	204,090,900	207,357,547	178,274,406
集落排水整備費	565,467,120	585,678,776	509,403,893	297,653,025	711,076,997
災害復旧費	8,925,000	7,885,200	-	-	-
公債費	289,320,967	228,310,081	239,580,196	243,852,581	264,395,584
予備費	0	0	0	0	0
合計	999,456,107	969,782,928	953,074,989	748,863,153	1,153,746,987

